

マンション用門柱

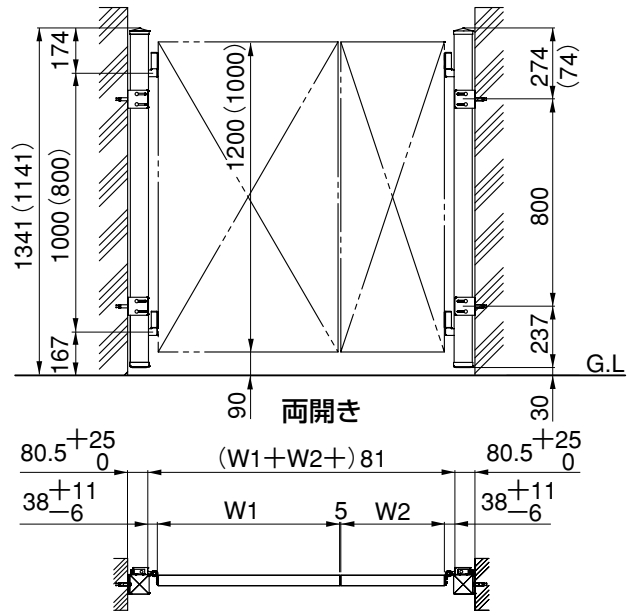
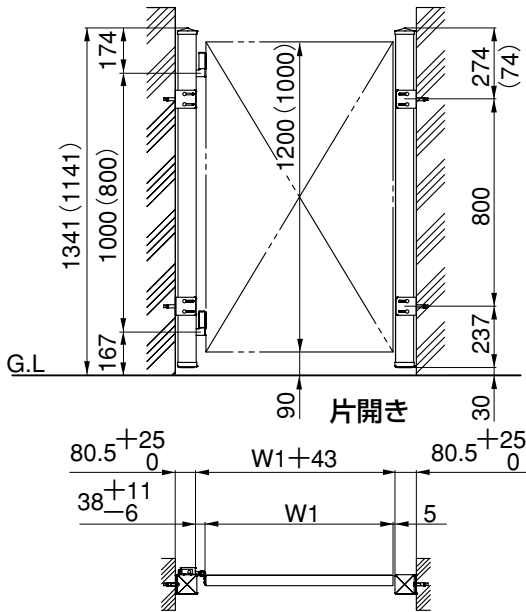
取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 取付けに際しては、調整金具H取付説明書(A52)を合わせてお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

梱包明細表

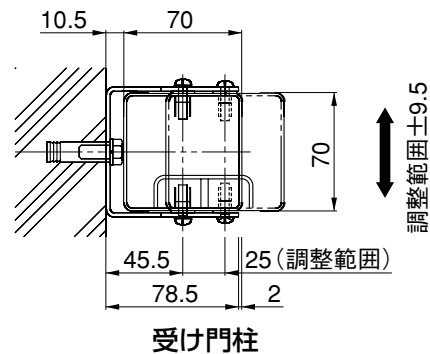
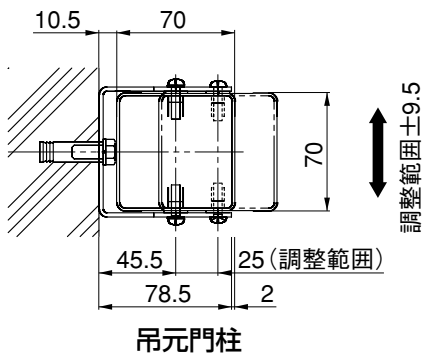
名 称	員 数		名 称	員 数	
	片開き	両開き		片開き	両開き
吊元柱	1	2	門柱取付金具取付ボルト M 10×20	4	4
戸当り柱	1	—	バネ座金 M 10	4	4
門柱取付金具裏板 (戸当り門柱に組込み)	2	—	ターンナット M5	12	16
片錠受け裏板 (戸当り門柱に組込み)	1	—	門柱固定ネジ M5×20 トラス	12	16
調整金具上	1	2	受け門柱固定ネジ M5×10 トラス	4	—
調整金具下	1	2	バネ座金 M5	16	16
門柱取付金具	4	4	調整金具用ワッシャー	2	4
門柱取付金具固定アンカー 内部コーン打込み式CT-1040 M10	4	4	調整金具取付ネジ M5×12トラス	8	16
			取付説明書	1	1

1. 施工寸法

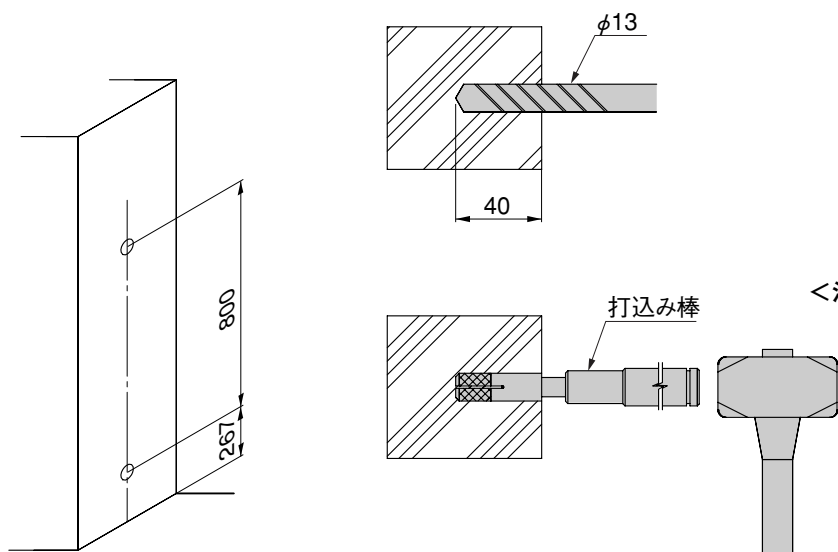


● () 内寸法は、H-10の場合を示します。

1-1 後付け金具の調整範囲



2. アンカーの施工



❶ 「1.施工寸法」を参考に墨出しをして、アンカーの孔あけ位置決めを行なってください。

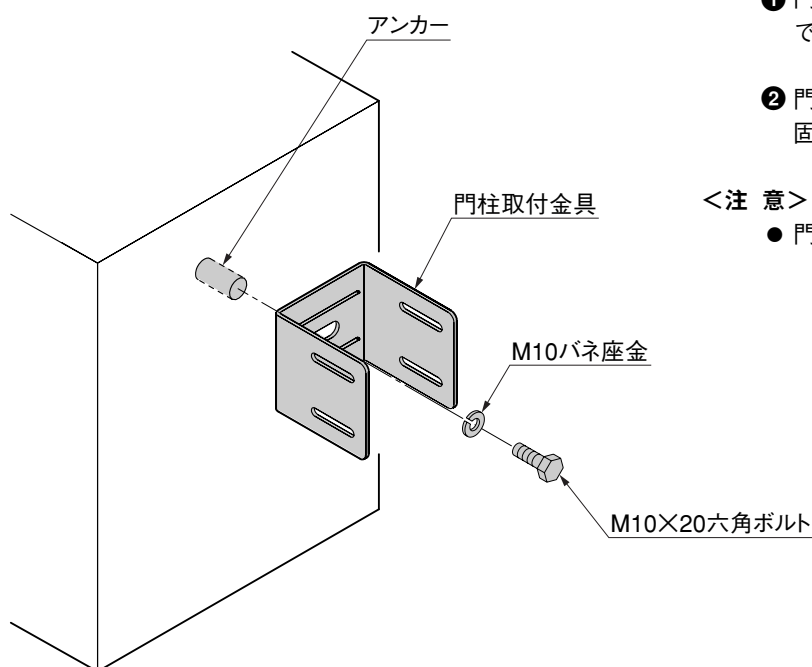
❷ φ 13 のコンクリートドリルで深さ 40 mm の下孔をあけてください。

❸ 孔内の切粉を除去して、アンカーを軽くたたいて専用打ち込み棒 (CT-30 H) を使用し、段部がアンカーの頂部に達するまで打ち込んでください。

<注 意>

- 打ち込み棒 (シーティアンカー専用ハンドホルダー サンコーテクノ (株) 製 CT-30 H) は、工具店・金物店等で別途お買いもとめください。
- 孔あけ位置は、H-10・H-12 と同じ位置となります。

3. 門柱取付金具の施工



❶ 門柱取付金具を M10 × 20 六角ボルトで取付けてください。

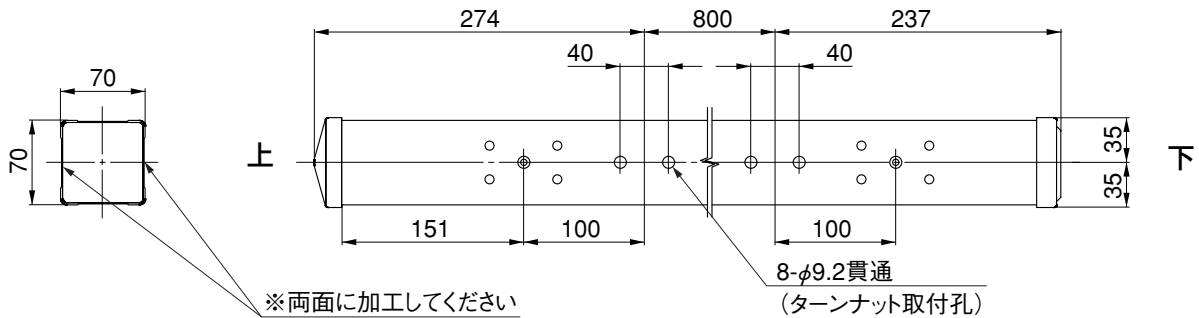
❷ 門柱取付金具の位置調整を行なった後、固定してください。

<注 意>

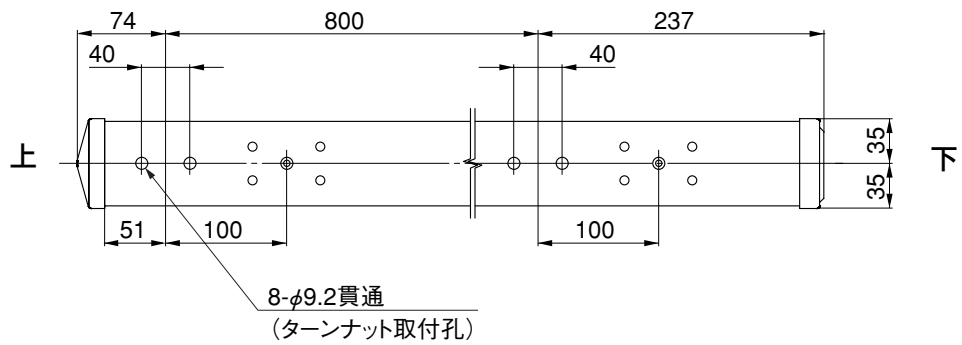
- 門柱取付け後は、金具の調整はできません。

4. 柱の加工

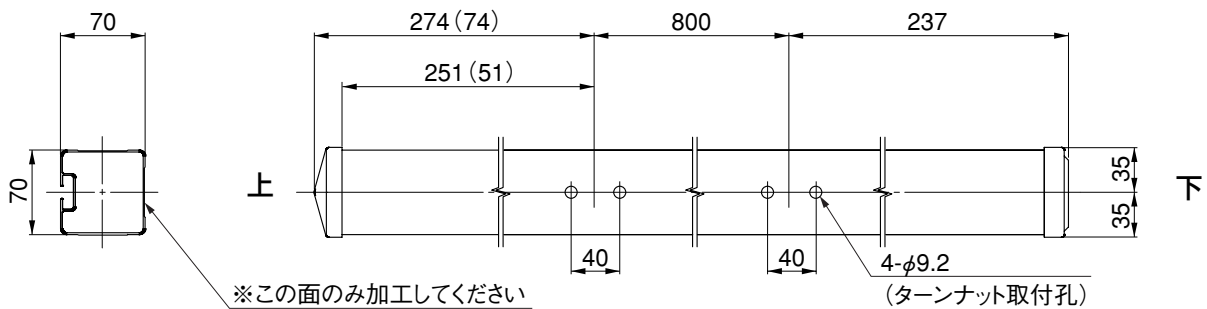
●吊元柱の加工(H-12の場合)



●吊元柱の加工(H-10の場合)



●戸当り柱の加工



●()内寸法はH-10サイズの門扉を示します。

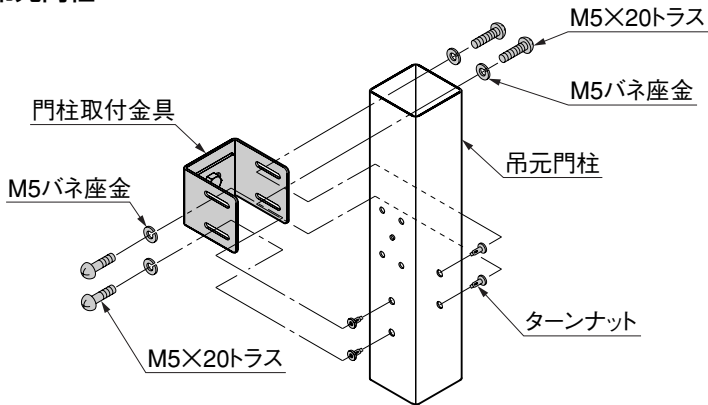
- 1 上図を参照して柱にφ9.2の孔をあけてください。

<注意>

- この時、取付金具の長孔をガイドに孔位置を決めてください。
門柱を取付ける際、孔位置が合わなくなる場合があります。
- 吊元門柱には、片側4個(両側8個)の孔を、戸当り門柱には片側のみ4個の孔をあけてください。
- 孔をあける位置に注意してください。

5. 門柱の取付け

●吊元門柱

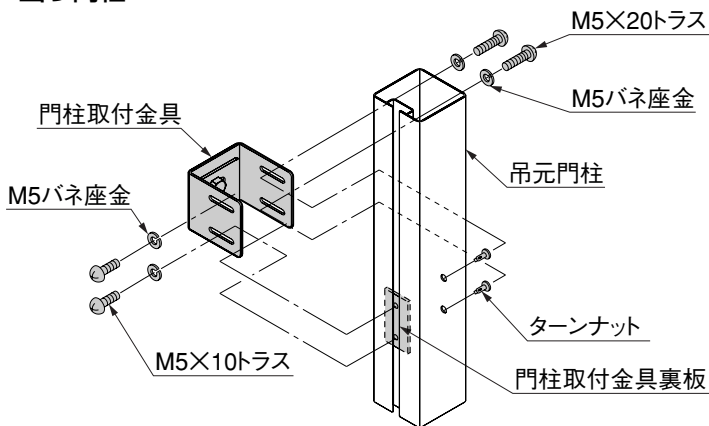


- ① 門柱取付金具をM 10 × 20 六角ボルトで固定してください。
- ② 柱にターンナットを差込み、門柱取付金具にM5× 20 トラスで固定してください。戸当り門柱の家側はM5× 10 トラスで固定してください。

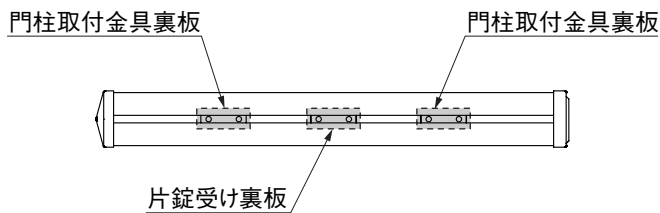
<注 意>

- 戸当り門柱には下図のように門柱取付金具裏板・片錠受け裏板を差込んでいます。組付けの際は注意してください。

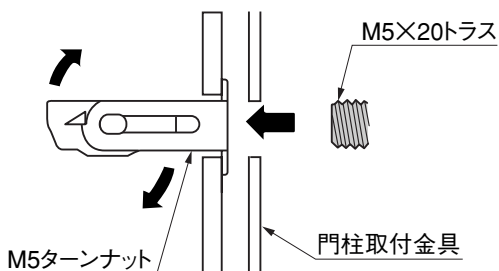
●戸当り門柱



- ③ 門柱取付け後、調整金具Hを取付けてください。調整金具の取付け方法および調整方法は「調整金具H」の取付説明書を参照してください。

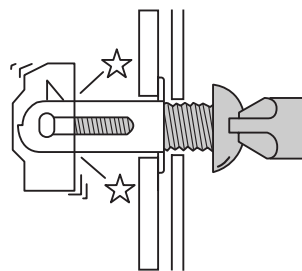


5-1 ターンナットの取付け方法



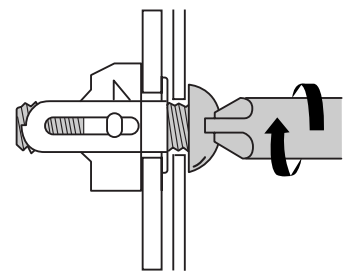
ネジを軽く押す

- ① ターンナットを下孔に挿入した後、門柱取付金具を当てがい、ネジを指で差込んでください。ネジを軽く押すとナットが回転します。



ビスを一旦逆転→正転

- ② 手廻しドライバーでネジを押しながら1~2回逆転(左廻)し、そのまますぐに2~3回正転(右廻)して、ネジを軽くネジ込んでください。

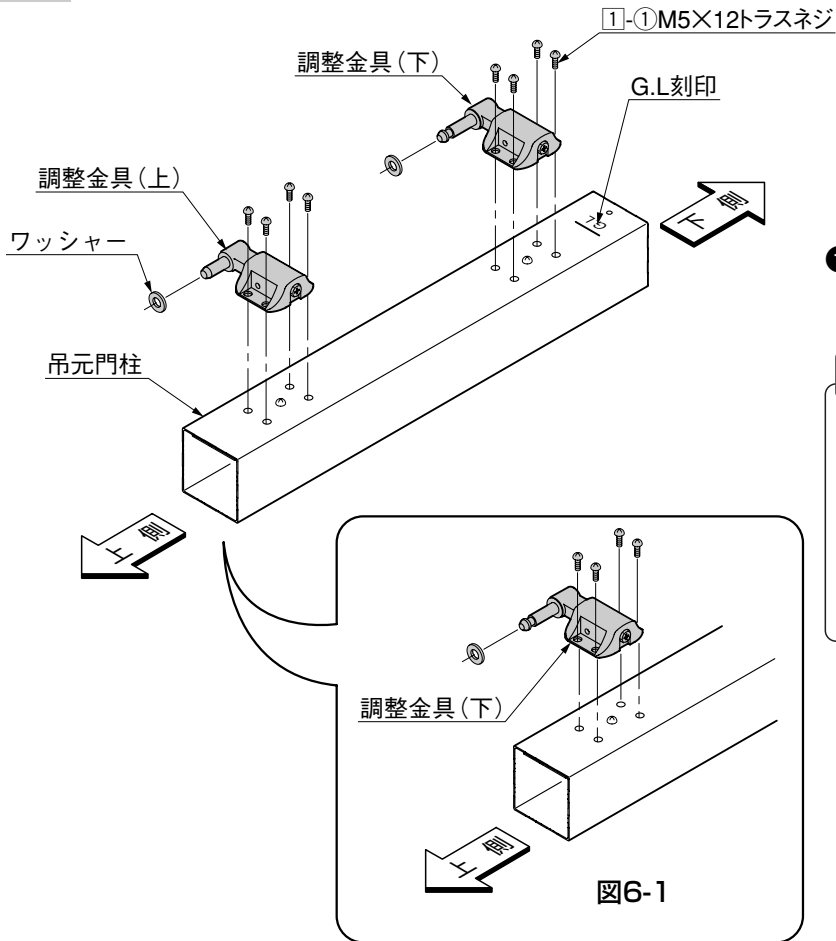


つづけて締めつけ、完了

- ③ そのまま続けて締めつけください。

6. 埋込み前の準備

6-1 吊元柱への調整金具の取付け

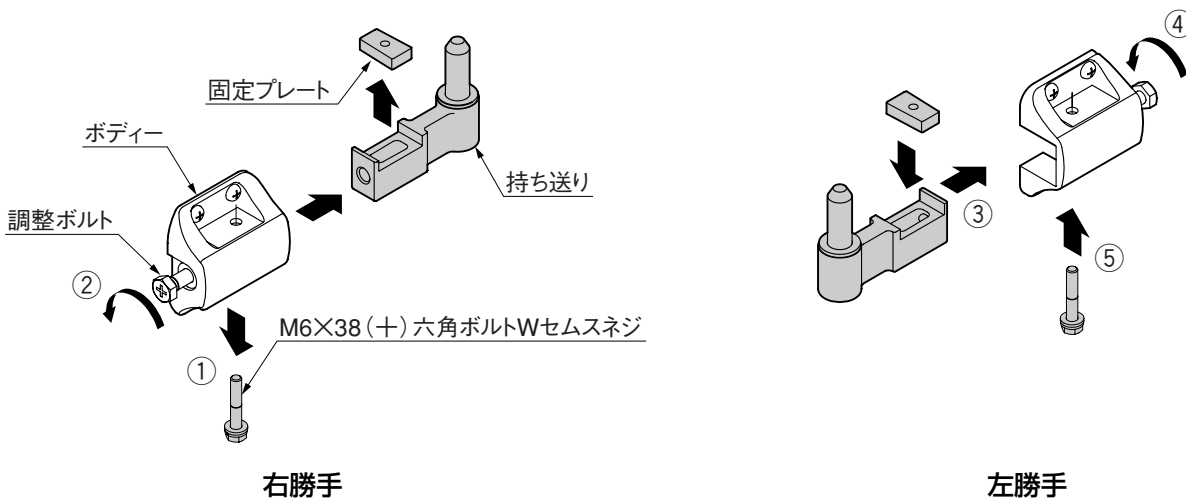


- ① 吊元門柱に調整金具(上)と調整金具(下)を固定してください。

ポイント

- 片開きの左勝手の場合には「**6-2** 片開き、左勝手の組替え」にしたがって調整金具を組替えてください。
- 門扉本体にオートクローザーを使用する場合は、調整金具を上下逆に取付けてください。(図6-1参照)

6-2 片開き、左勝手の組替え



- ① 「M6×38(+)
- ② 調整ボルトをゆるめて持ち送りと固定プレートを外してください。
- ③ ボディーの向きを変え、持ち送りに固定プレートを乗せてボディーに挿入してください。
- ④ 調整ボルトを締めてください。
- ⑤ 「M6×38(+)

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタル等は完全に拭き取ってください。硬化後拭き取りますと表面を傷めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更は避けてください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

取説コード
A282

200209A_1006